

キャラクター名 プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	[動物変化]、[カルディアの庇護]		
生まれ	冒険者	性別	女	年齢	17
冒険者Lv	7	経歴	人族に憧れている		
経験点	150		蛮族に忘れられない傷を付けられた 過去に仕えた主がいた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	9	器用度	7	2		18	3
		敏捷度	7	2		18	3
体	8	筋力	2	2		12	2
		生命力	9	3		20	3
心	8	知力	11	11		30 + 2	5
		精神力	7	4		19 + 3	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	4	アリストクラシー	1
コンジャラー	6		
フェアリーティマー	7		
レンジャー	5		
セージ	5		
アーティザン	3		

戦闘特技				言語	会話	読文
治癒適性	2122p		p	交易共通語	○	○
鋭い目	2120p		p	ドラゴン語	○	
魔法拡大/数	1-289p		p	ドレイク語	○	
魔法拡大/すべて	1-290p		p	汎用蛮族語	○	○
MP軽減/フェアリーティマー	1-283p		p	魔法文明語	○	○
魔力強化	2-230p		p	妖精語	○	
	p		p	ライカンスロープ語	○	
	p		p	バジリスク語	○	
	p		p	海獣語	○	○
	p		p			
	p		p			

[illegible]

技能	技能	基本	基本	基本追加	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
	レベル	命中力	回避力	ダメージ					
ファイター	0				鎧と盾 鎧 慈雨女神の神装束 盾 アステリアの守り その他補正(防具習熟/回避行動 etc) 回避技能		1	1	2
グラップラー	0						6		2
フェンサー	0								
シューター	0								
							合計値	1	4

[illegible][illegible]

装備品	説明
頭 アーティザンハット/2	【誤射防止】 【魔物知識+2】
耳 ラル=ヴェイネの金鎖	
顔 ラル=ヴェイネの観察鏡	
首 ラル=ヴェイネのリエット	
背中 野伏のドミネーターズマント	
右手 正しき信念のリング	
腰 知力の魔紋	
足 ラル=ヴェイネのミサンガ	
その他アーティザンリング/1	【能力値+2】

装備品	説明
華美なる宝石飾り	
ラル=ヴェイネのマント	
左手 光魔の印	

その他メモ	自動失敗 チェック
ローン(海獣)>海獣の姿は赤みがかったタテゴトアザラシ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
冒険のきっかけは「家族を養うため」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
蛮族領で生まれ、蛮族領で育った筋金入りの蛮族。家は人で言う貴族に当たるような名家であったが、蛮族内での争いでその家は没落する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
蛮族の世界に負け犬の烙印を押された者たちの居場所はなく、逃げるように人族領に隠れ住むことに。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
家族の為に共通語が比較的上手く話せる自分は、なににか仕事はないかと街へ出て冒険者の職にたどり着き今に至る。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
(あくまでも比較的であり、人族が聞けば違和感を覚えるレベルなので、それは故郷の訛りだといって誤魔化している。)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉙
.....	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉞
蛮族としては自然に近い種族であるローンの彼女の家は妖精を文字通り"使役"する術を身に付けていた。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㊱
しかし彼女は"友人"として彼らと接する。そのためか穢れを持っていながら彼らとの関係は良好らしい。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㊲

[illegible][illegible]